

エクストリームウィンターチャレンジ信州高山大会 2019

■優勝チームコメント

スパモニ探検隊の壘君 鈴木 篤さん 鈴木 壘さん

<父より>

ウィンターチャレンジは、子どもと走ってきました。

初めが 2012 年で 11 歳の長男と 5 位。

続けて 2013 年で 12 歳になった長男と 4 位。

3 回目の 2017 年は 11 歳の次男と 3 位。

そして今回が 13 歳になった次男とでした。

大会HPの出場チーム写真を見ると、子どもたちの成長も分かってほのぼのします。

そして何より、主催者や出場者の皆さんの温かな雰囲気はお陰様で子どもたちも楽しませて頂けて感謝しています。

エクストレモの皆さん、出場者の皆さん、ありがとうございます。

今回も途中で次男のスノーシューの片方がいつの間にか外れてしまった時に取りに戻ると、多分ゼッケン 3 番「TAC_序ノロ」の方だったと思いますが、拾って持ってきて下さっていてとても助かりました。レースというより、まるで登山中のような配慮に改めて感謝します。ありがとうございました。

ご参考まで、今回の私たちのコースを記させていただきます。

CP4 以降

・一番南のリフトを使って上がって 11

・トラバースしてできるだけ高度を落とさずに 7 を目指すつもりが、スキー場のコースを使ったところ一番北のリフト乗り場に到着。

それならば 8 を取ってから 7 に向かうべきでしたが、私の判断ミスでそのまま急斜面のコースを登って 7 へ

・以降、林道を使って 6→林道で近くまで行って 5→スキーコースを使って 8→少し迷いましたがリフトとの位置関係を出して 9→9 の近くで赤いビブのスタッフ→11 の方向に登る途中で赤いビブのスタッフ→尾根にトラバースして 10→ゴール、でした

スキー場のコースとの関係があるため、一概に言えませんが、結果的には 7 直下の急斜面の苦労を考えると、

・4→スキーコースを使って 8→一番北のリフトで上がって 7→6→5→9→赤いビブのスタッフ→赤いビブのスタッフ→11→10→ゴールがベストのように感じます。

皆さんはいかでしたでしょうか？

地図を持ち寄って「あーだ、こーだ」とやりたいものです。

<息子より>

僕は今回が二回目の参加でした。もともと今年は参加する予定ではなかったのですが、父の「お小遣いをあげるよ」という甘い誘惑に参加を決めました。

とは言え、日ごろ運動していない僕にこのレースはきつく、CP4 に着く頃には息が上がってしまいました。特に CP7 への登りはハードで、水分や行動食の補給を繰り返しました(僕だけですが…)。

終盤でもしっかりと我が子を突き放して前へ進む父に食らいつきながら無事にゴール。けがなくレースを楽しむことができたので良かったです。

お小遣いをもらった今は、また来年も参加しようかな…と考えています。

最後になりましたが、大会関係者の皆様、出場者の皆様、ありがとうございました。